

平成22年度第3回看護学部教授会議事録

開催場所	大会議室	開催日時	平成22年7月7日(水) 10:30~12:30
出席者	(学部長) 桑名佳代子 (教授) 安齋由貴子, 伊藤ひろ子, 遠藤芳子, 小野幸子, 塩野悦子, 関戸好子, 武田淳子, 徳永恵子, 長澤治夫, 中塚晴夫, 原玲子, MargaretChang, 真覚健, 宮林幸江, 山田嘉明, 弓谷行宏, 吉田俊子 (准教授) 桂晶子, 荻部明彦, 北岡晃子, 佐々木久美子, 菅原よしえ, 高橋和子, 高橋方子, 只浦寛子, 萩原潤 (講師) 鹿野裕美, 竹本由香里 (助教) 阿部智美, 井口巴, 岩岡美樹, 大池真樹, 大沼珠美, 小野寿江, 小山妙子, 河原畑尚美, 小松幸恵, 佐藤ゆか, 澤口利絵, 菅原亜希, 鈴木敦子, 相馬衣都, 田中美江, 長岡芳久, 橋本翼, 平尾由美子, 松尾尚美, 山田志枝, 渡邊志乃 (54名中出席者50名) 事務部学務課 小山課長, 佐々木GL, 大津主任主査		
欠席者	峯岸直子, 山岸利次, 阿部幹佳, 西村亜希子		(職位別50音順, 敬称略)
署名人	桑名佳代子, 宮林幸江		
議 事 内 容			
<p>1 開会</p> <p>2 議事</p> <p>(1) 議事録署名人の指名について 本教授会議事録署名人として, 宮林幸江教授が指名された。</p> <p>(2) 審議事項</p> <p>① 新規科目担当教員について 平成23年度以降の老年看護学実習について, 科目担当申請書の提出があったことから審議がなされ次のとおり決定した。また, 平成22年度後期から開講する疫学及び公衆衛生学について, 次のとおり非常勤講師が科目担当者となることについて審議がなされた。</p> <p><老年看護学実習> 平成23年度以降において, 3週間の老年看護学実習のうち2.5日を在宅看護学実習として実施する内容のシラバスと, これを担当する教員として関戸好子教授, 高橋和子准教授の2名を新たに科目担当者に加えることについて諮られ, 在宅看護の対象は高齢者だけではないことを踏まえた学生への教授が必要であること, 提案の内容は在宅看護論の臨地実習として現状における最善の対応であるが, 在宅看護学実習の在り方は今後も検討すること等の意見があり, これらを踏まえ原案のとおり承認された。</p> <p><疫学> 既に科目担当者に決定している安齋由貴子教授に加え, ○○○○の○○○○氏を科目担当者とするのが諮られ, 原案のとおり承認された。</p> <p><公衆衛生学> ○○○○の○○○○氏を科目担当者とするのが諮られ, 原案のとおり承認された。</p> <p>② 学部各委員会提出事項 [教務委員会]</p> <ul style="list-style-type: none"> 卒業研究の単位認定者について 平成22年度卒業研究受講学生名簿により卒業研究担当教員について諮られ, 原案のとおり承認された。 実践看護英語演習に係るタンペレ応用科学大学との補足協定(案)について 9月2日に交流協定締結を予定しているフィンランドのタンペレ応用科学大学において, 平成24年度から本学で開講する実践看護英語演習の海外演習を実施するための補足協定(案)について諮られ, 原案のとおり承認された。なお, 今後のタンペレ応用科学大学との調整により変更が生じることを含め承認された。 <p>[予算・財政委員会]</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成22年度改善経費について 平成22年度改善経費として看護学部に400,000円の追加配分があったことの報告がなされた上, 使途として平成23年度から開始される在宅看護実習に先立って行う演習に必要な物品を購入することについて諮られ, 審議の結果, 原案のとおり承認された。 			

<p>③ その他 なし</p> <p>(3) 報告事項</p> <p>① 教育研究審議会報告 下記教育研究審議会の審議事項及び報告事項等について、資料により報告がなされた。 第14回教育研究審議会（5月19日開催） 第15回教育研究審議会（6月23日開催）</p> <p>② 運営会議報告 前回教授会以降に開催された下記運営会議の審議事項等について、資料により報告がなされた。 第4回運営会議（5月26日開催） 第5回運営会議（6月9日開催） 第6回運営会議（6月22日開催） 第7回運営会議（6月30日開催）</p> <p>③ 全学委員会報告 [研究委員会] ・ 看護学部の科研費申請のための研修会について、9月14日（火）13時から301講義室で開催すること等について説明がなされた。 なお、地域看護学実習が行われている時期であることから実習期間外に開催するよう要望があり、来年度以降の研修会立案に反映することとされた。また、申請にあたっての端末操作研修について、研究委員会委員の宮林教授が調整することとされた。</p> <p>④ 学部各委員会報告事項 [学生委員会] ・ 後援会主催事業「保護者の集い」について、11月6日（土）に開催される予定であること等、現時点における事業内容の説明とともに教員の参加について周知がなされた。</p> <p>[教務委員会] ・ 平成22年度前期の定期試験から成績発表までの日程が示され、特に成績入力期間について説明がなされた。 ・ 平成22年度FD研修会について、全体日程及び全体会と共通教育部会の概要並びに看護学部部会の内容について説明がなされた。また、全体会、共通教育部会及び看護学部部会には必ず出席すること、出張等により欠席する場合の手続きについて周知がなされた。 ・ 卒業研究に関わる予算の執行にあたり、使途が認められるものと認められないもの及び卒業研究用として看護学部独自に封筒を作成することの説明がなされた。また、卒業研究に係る財務会計システム及び旅費精算システムの処理方法についての説明がなされた。 ・ 平成21年度授業評価結果がまとめ、所定の場所で閲覧できる旨の報告がなされた。 ・ 平成22年度養護実習について、履修者、実習先及び実習期間について説明がなされ、理解と協力についての依頼がなされた。 ・ 非常勤講師が担当する前期開講科目において、出席カードの取扱いについての概要が報告された。</p> <p>[キャリア開発委員会] ・ 8月5日（木）に予定されている第1回保健師国家試験対策模擬試験進行要領について説明がなされた。 ・ 11月8日（月）及び9日（火）に予定されている平成22年度3年生向け第2回キャリアガイダンスについて説明がなされた。 ・ 平成23年2月27日（日）に予定されている看護学部3年生を対象とする看護師国家試験対策模擬試験（専門基礎科目実力確認テスト）について説明がなされた。 ・ 4年生の各学生ごとのキャリア開発委員会担当教員と卒業研究担当教員の一覧表が示され、進路相談等に係る教員間の協力・連携について依頼がなされた。</p> <p>[予算・財政委員会] ・ 平成21年度予算の決算状況を踏まえ、今年度の予算執行管理方法例が示され、予算と実際の契約額との差額の執行管理及び各領域において定期的に執行状況を把握するよう周知がなされた。 また、平成21年度において旅費の執行残があったことに関連し、実費支給を要求していることの報告がなされた。</p> <p>[広報委員会] ・ 平成22年度オープンキャンパス（大和キャンパス）について、実施概要及びスケジュールが示されるとともに、看護学部関連として、模擬講義、学生ガイダンス、ナーシングラボ開放及び大学祭におけるミニオープンキャンパス等についての説明がなされた。</p>
--

【研究・紀要委員会】

- ・ 宮城大学看護学部紀要投稿規程の一部を改正したことの報告があり、「5. 原稿の種類」に英語表記を加えたこと等、改正内容の説明がなされた。
- ・ 宮城大学看護学部紀要査読判定基準を新たに定めたことの報告があり、基本的方針、査読者数、審査内容及び査読結果の示し方と判断基準について説明がなされた。

【倫理委員会】

- ・ 看護学部・看護学研究科における倫理審査について、これまでは申請があった都度審査を行ってきたが、今後は定例化することの報告がなされた。また、大学院研究科研究生の修士論文等または学部生の卒業論文の申請・審査の進め方、文言等軽微な修正のみである場合は条件付き承認とすること等の説明がなされた。

【実習委員会】

- ・ 平成22年度領域別実習オリエンテーションについて、実施日時、次第等について説明がなされた。
- ・ 平成22年度実習指導教員研修会について、実施日時、研修方法等について説明がなされた。
- ・ 平成23年度における各看護学実習の期間及び対象となる学生数（今年度時点の学生数）が示された。

⑤ その他

・ **国際シンポジウムについて**

フィンランドのタンペレ応用科学大学との国際シンポジウムについて、期日（9月3日）、テーマが決定したこと及びプログラムが示され、今後最終調整が行われることの報告がなされた。

・ **学生のリソグラフ使用について**

学生による3階研究棟のリソグラフ使用について、教員が許可した場合のみ使用できること及び学生が無許可で使用している場合は注意することが周知された。

(4) その他

・ **第4回（9月）教授会について**

9月8日に予定されている次回教授会の開催時間及び会場に変更が生じる見込みであること及びこれらが決定ししだい関係者に周知することの説明がなされた。

以上

議事録署名人

氏名 桑名 佳代子 印

氏名 宮林 幸江 印